

製品名: HDAC2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81510**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、サル、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	55.4kDa

抗原情報

遺伝子名	HDAC2
別名	HD2; RPD3; YAF1
遺伝子 ID	3066.0
SwissProt ID	Q92769
免疫原	大腸菌で発現したヒト HDAC2 (AA: 217-327) の精製された組み換え断片。

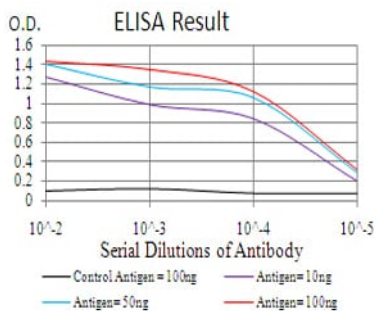
背景

この遺伝子産物はヒストン脱アセチル化酵素ファミリーに属します。ヒストン脱アセチル化酵素は、大きな多タンパク質複合体の形成を介して作用し、コアヒストン（H2A、H2B、H3、および H4）の N 末端領域のリジン残基の脱アセチル化を担います。このタン

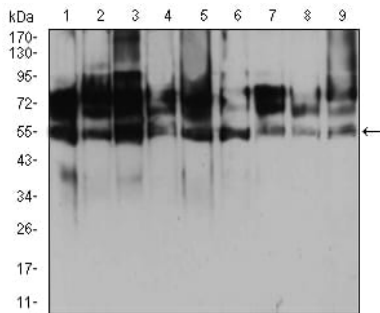
パク質は、哺乳類のジンクフィンガー転写因子である YY1 を含む多くの異なるタンパク質と会合して転写抑制複合体を形成します。したがって、転写制御、細胞周期の進行、および発生過程において重要な役割を果たします。選択的スプライシングによって、複数の転写産物バリエーションが生じます。

研究分野

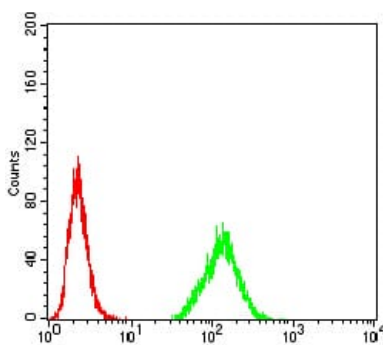
画像データ



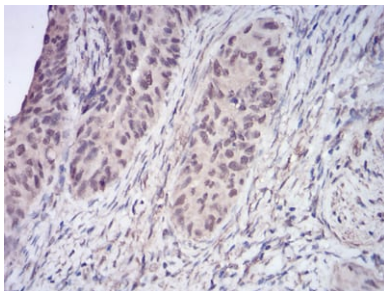
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



Hela (1)、Jurat (2)、HepG2 (3)、Hek293 (4)、K562 (5)、MCF-7 (6)、NIH3T3 (7)、COS7 (8)、PC-12 (9) 細胞溶解物に対する HDAC2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



HDAC2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による HDAC2 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。

